

関係高等学校長 様

栃木県高等学校ビジネス計算競技大会会長
栃木県立宇都宮商業高等学校長
柳 田 昌 臣

栃木県高等学校ビジネス計算競技大会運営委員長
栃木県立佐野松桜高等学校長
野 口 憲 子

令和7年度第72回栃木県高等学校ビジネス計算競技大会
兼第72回全国高等学校ビジネス計算競技大会県予選会の開催について

標記の件について下記のとおり実施いたしますので、貴校生徒の参加につきまして
ご高配下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年6月7日(土)
受付 午前8:50～ 開会 午前9:50～
- 2 会 場 栃木県立佐野松桜高等学校
(生徒)工業棟 3階 307 教室
(教員)北 棟 3階 図書室
栃木県佐野市出流原町 643-5
TEL 0283-25-1313 FAX 0283-25-3143
- 3 実施要項 別紙「実施要項」のとおりとする
- 4 そ の 他
 - (1) 競技委員の打ち合わせを当日午前9時20分より北棟3階図書室で行います。
 - (2) 参加生徒には、昼食と上履きを持参させてください。
 - (3) 当日、旅費等の支給がありますので印鑑をご持参ください。
※なお、旅費等の支給(請求)については、県規程に準じ別紙参加申込書にご記入ください。

栃木県立佐野松桜高等学校
TEL 0283-25-1313
FAX 0283-25-3143
担当 松島 礼恵

matsushima-n02@tochigi-edu.ed.jp

第 7 2 回 栃 木 県 高 等 学 校 ビ ジ ネ ス 計 算 競 技 大 会
兼 第 7 2 回 全 国 高 等 学 校 ビ ジ ネ ス 計 算 競 技 大 会 県 予 選 会 実 施 要 項

- 1 日 時** 令和 7 年 6 月 7 日 (土)
- 8:50 受付 (選手変更は 9:15 までに受付で済ませてください。)
- 9:20 競技委員打ち合わせ (図書室)
- 9:50 開会 ①開会の言葉 (進行)
②大会運営委員長挨拶
③競技上の注意
- 10:15 競技 ①団体・個人総合競技
普通計算 (12 分、電卓は 6 分後開始)
応用計算 (15 分)
②種目別競技
珠算読上暗算
珠算読上算
電卓読上算
- 12:30 昼食
- 13:15 閉会 ①成績発表並びに表彰
②講評
③閉会の言葉 (進行)
- 13:45 壮行会 (全国大会出場選手)

※ 本要項にない事項については、栃木県商業教育研究会主催「各種競技大会運営に関する規約」を準用する。

- 2 会 場** 栃木県立佐野松桜高等学校 工業棟 307 教室・北棟図書室
佐野市出流原町 643-5 TEL 0283-25-1313 FAX 0283-25-3143

3 参加資格および人員

- (1) 全国商業高等学校長協会の会員校に在籍する生徒とする。
(2) 珠算競技の部、電卓競技の部とも 1 校 10 名以内とする。
なお、珠算競技と電卓競技の両方には出場することはできない。
(3) 団体は 1 校 1 チームとし、選手の中から高得点 3 名をもって構成する。

4 参加申込

- (1) 申込期日 令和 7 年 5 月 8 日 (木) 必着
栃高教研商業部会のホームページの書類ダウンロードより「参加申込書」を取得し入力の上、メールに添付して送付願います。
原本 (押印したもの) は大会当日に、受付に提出して下さい。
- (2) 申込先 佐野市出流原町 643-5 TEL 0283-25-1313 FAX 0283-25-3143
栃木県立佐野松桜高等学校 (担当: 松島)
※ 申込後の選手変更は、大会当日の 9 時 15 分まで可能

5 競技種目

- (1) 珠算競技 団体競技・個人総合競技 (普通計算 12 分、応用計算 15 分)
(2) 電卓競技 団体競技・個人総合競技 (普通計算 6 分、応用計算 15 分)
(3) 種目別競技 珠算読上暗算 珠算読上算 電卓読上算

6 競技内容

- (1) 競技上の注意
① 競技については、すべて競技委員の指示に従う。
② 問題用紙・解答用紙には、学校名・競技番号・氏名を明記すること。
- (2) 答案記入上の注意
① 答えには必ずその名数を表わす記号をつけること。
② 答えには単位より 3 ケタごとに「,」をつけること。
③ 答えの訂正には「消しゴム」を使用してもよい。「消しゴム」を使用しない時は、記号を含めて全数字を横線で消して書き直す。一字訂正は認めない。
④ 端数の処理 (4 捨 5 入など) は、すべてソロバン・電卓上で行うこと。
⑤ 応用計算で端数処理が示されてあるものは、それに従って処理すること。
⑥ 二つ以上の答を求めるものは、全部正答でなければ誤答である。
⑦ 減価償却費の計算のような帳簿形式の答えには「¥」記号を必要としない。
⑧ \$ 3 5 3 . 3 0 のようなとき、末尾の 0 がないときは誤答とする。
ただし、\$ 3 5 3 . 0 0 のようなときは \$ 3 5 3 も正答とする。
⑨ 「,」 「.」 の区別は明瞭に書く。数字もまぎらわしい数字を書かない。数字の二重書き「,,」 「.,」 の二重書きも誤答とする。
※ 答案記入方法は、全商珠算・電卓実務検定試験の規定を適用する。

7 入 賞

(1) 団体競技

1 位… 1 団体 2 位… 1 団体 3 位… 1 団体

(2) 個人総合競技

1 位… 1 名 2 位… 1 名 3 位… 1 名

(3) 種目別競技

・ 珠算部門 (◎読上暗算 ◎読上算…種目ごと)

1 位… 1 名 2 位… 1 名 3 位… 1 名 (佳良…若干名)

・ 電卓部門 (◎読上算)

1 位… 1 名 2 位… 1 名 3 位… 1 名 (佳良…若干名)

8 表 彰

(1) 団体競技

1 位…優勝旗 (持ち回り) 賞状、金メダル

2 位…賞状、銀メダル

3 位…賞状、銅メダル

(2) 個人総合競技

1 位…賞状、賞品

2 位…賞状、賞品

3 位…賞状、賞品

(3) 種目別競技

< 珠算読上暗算 >

1 位…賞状

2 位…賞状

3 位…賞状

(佳良…賞状)

< 珠算読上算 >

1 位…賞状

2 位…賞状

3 位…賞状

(佳良…賞状)

< 電卓読上算 >

1 位…賞状

2 位…賞状

3 位…賞状

(佳良…賞状)

9 入賞順位の決定方法

(1) 団体競技 (珠算・電卓)

(イ) 各学校の選手のうち高得点順に 3 名を選び、その合計点を持って順位を決定する。

(ロ) 同点のときは、応用計算の合計得点の高い方を上位として決め、さらに同点の場合は、普通計算の低得点の高い方を上位とする。

なお、順位が決定できないときは、決勝を行う。

(2) 個人総合競技 (珠算・電卓別)

(イ) 高得点順に順位を決定する。

(ロ) 同点のときは、「団体競技」の (ロ) に準じて順位を決定する。

(3) 種目別競技 (珠算による読上暗算・読上算)

(イ) 出場者全員に対して予選を行い、次に予選通過者に対し「勝ち残り」の方法で決勝を行って順位を決定する。

(ロ) 予選は原則として、満点をもって予選通過者とする。

(ハ) 満点者が入賞者 3 名に達しないときは、高得点者から適宜、予選通過者を決める。この場合、予選通過者はすべて同格として取り扱い決勝を行う。

10 全国大会への代表者の選び方

(1) 珠算競技

(イ) 団体競技出場校数は 1 校 (1 校 3 名) とする。(必ず補欠 1 名の登録も行う)

(ロ) 個人総合競技は、団体競技出場者 3 名と団体競技出場校以外から高得点順に 2 名、計 5 名とする。種目別競技出場者は、個人総合競技者から出場する。

(ハ) 本県代表選手 5 名が全員「種目別競技 3 種目」に参加できる。一人 2 種目延べ 10 名。ただし、3 種目に割り当て均等に出場する。

従って、2 種目は 3 名、1 種目は 4 名が出場する。

(ニ) 代表選手に選出された選手は、種目別競技の選択において、個人総合競技入賞順に選択できる。

(2) 電卓競技

(イ) 団体競技出場校及び、個人総合競技出場者は上記 (1) 珠算競技の (イ) (ロ) に準ずるものとする。

(ハ) 本県代表選手 5 名が全員「種目別競技 2 種目」に参加する。